

システム開発技術カレッジ 公開セミナー

IoT時代の社会システムやビジネスを創造するテクノロジー

ブロックチェーンと AI (人工知能)

2017 **2.16** (木) 10:00~

TKP博多駅前シティセンター ホールB

福岡市博多区博多駅前3-2-1 日本生命博多駅前ビル8F TEL.092-433-2833



「ブロックチェーンで切り拓く未来」
～市場規模67兆円へ影響を与えるその技術とは～

株式会社ガイアックス
R&D本部 技術開発部 開発マネージャー

峯 荒夢 氏



「AI(人工知能)による産業・社会へのインパクト」

株式会社 NTTデータ経営研究所 情報未来研究センター
ニューロイノベーションユニット マネージャー

神田 武 氏



「AIを上手に活用する為に知っておきたい基礎知識」

福岡大学工学部 情報工学科 教授 (工学博士)

鶴田 直之 氏

**参加
無料**

お申し込みは▼

<http://ist-college.org>

お問合せ先

(公財)福岡県産業・科学技術振興財団(ふくおかIST) 人材育成グループ
TEL:092-822-1550 FAX:092-822-1565 e-mail:ist-college2@ist.or.jp

定員 150名

申込締切 2017年 2月14日(火)

※期間内でも定員に達した場合には締切らせていただきます。

9:30~

受付開始

10:00~10:10

開会あいさつ

10:10~12:10

第1部

Block
chain

ブロックチェーンで切り拓く未来

~市場規模67兆円へ影響を与えるその技術とは~

株式会社ガイアックス R&D本部 技術開発部 開発マネージャー

峯 荒夢 氏

株式会社ガイアックス 技術開発部 開発マネージャー。新規技術開発チームを率い、ブロックチェーンをはじめとして、ディープラーニングやデータ解析技術などを担当する。2015年にロンドンにて開催されたIoT + Blockchain Hackathonでは2位を受賞。ブロックチェーンには、中間者による搾取が排除され、フェアで不正の無い世の中を実現する技術としてその可能性を信じ、社会への実装を目指し、日々取り組んでいる。



13:00~15:30

第2部

A
I

AI(人工知能)による産業・社会へのインパクト

株式会社 NTTデータ経営研究所 情報未来研究センター
ニューロインノベーションユニット マネージャー

神田 武 氏

大手シンクタンク、大手WEBサービス企業を経て、2014年より現職。情報通信分野における先進技術動向・社会動向の分析と構想、人工知能技術やエージェント技術の社会実装に向けた実証やコンサルティング・情報発信を中心に活動。人工知能技術を中心とする情報技術全般、技術・市場観点での新規事業立案支援、シナリオプランニング、研究企画等を得意とする。



15:45~17:20

A
I

AIを上手に活用する為に知っておきたい基礎知識

福岡大学工学部 情報工学科 教授(工学博士)

鶴田 直之 氏

1988年 九州大学工学部情報工学科卒。1990年 九州大学 総合理工学研究科 情報システム学 博士課程(前期)修了、同助手 1998年より福岡大学勤務 1999年 博士(工学)の学位取得(九州大学) 2006年より福岡大学工学部 教授。電子情報通信学会、情報処理学会、日本神経回路網学会、人工知能学会に所属。知能情報処理、コンピュータビジョン等を専門にし、画像認識、画像理解、多変量解析、特徴抽出、コンピュータと教育、ニューラルネットワーク、神経科学等を研究。近年は、Bioinformatics、Geoinformatics、拡張現実感の研究にも従事。



17:20~17:30

閉会あいさつ

システム開発技術カレッジ 公開セミナー 参加申込用紙

下記の必要事項を記載してFAX:092-822-1565まで送信下さい。

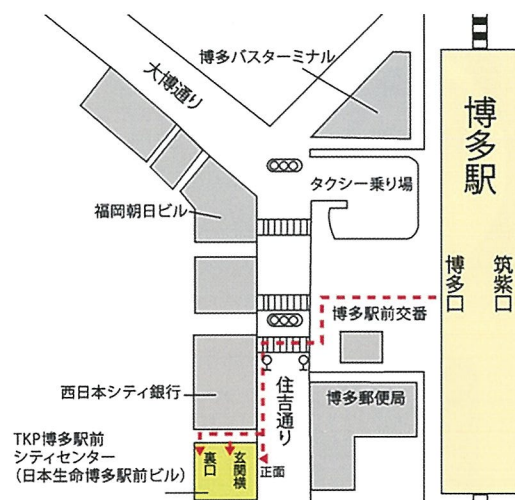
氏 名	
会社名・所属	
連絡先	
e-mail	☐ カレッジからの情報配信を希望する。
参加希望 テーマ	☐ 第1部 「ブロックチェーンで切り拓く未来」 ☐ 第2部 「AI(人工知能)による産業・社会へのインパクト」 「AIを上手に活用する為に知っておきたい基礎知識」

※記入頂きました個人情報、弊財団で実施する事業でのみ使用致します。

会場アクセス Access

TKP博多駅前シティセンター ホールB

福岡市博多区博多駅前3-2-1 日本生命博多駅前ビル8F
TEL.092-433-2833



- JR鹿児島本線 博多駅 博多口 徒歩2分
- 福岡市地下鉄空港線 博多駅 博多口 徒歩2分



FAX:092-822-1565